

2015年3月21日

東西合同踏査会

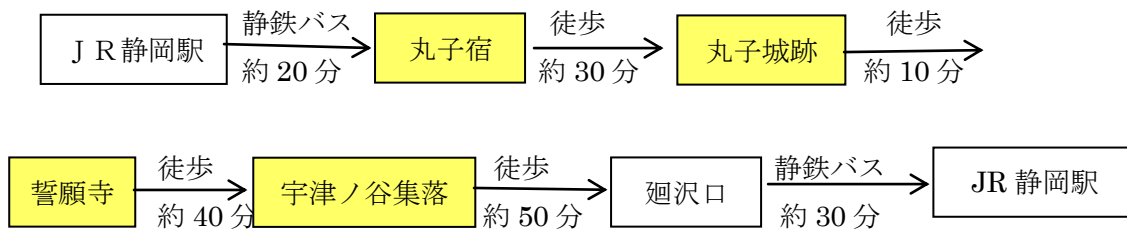
丸子宿に行く

静岡駅からバスで西に約20分、旧・東海道の丸子（まりこ）宿とその周辺にある丸子城跡、宇津ノ谷集落などの史跡を巡ります。

1. 実施月日 : 2015年3月28日（土）

2. 集合場所・時間 : JR静岡駅 在来線改札出口 10時45分

3. 踏査コース



【歩行時間】 約2時間20分

4. 概略スケジュール

【東京方面から】

- 新幹線 ひかり 465 号 東京 9:03⇒品川 9:10⇒新横浜 9:22⇒静岡 10:06
- こだま 641 号 東京 8:56⇒品川 9:04⇒新横浜 9:16⇒静岡 10:24

○在来線（東海道線）

東京 7:00（熱海行）⇒熱海 9:00 9:06（島田行）⇒静岡 10:27

【名古屋方面から】

- 新幹線 ひかり 460 号 名古屋 9:34⇒静岡 10:32
- こだま 638 号 名古屋 8:56⇒静岡 10:15

○在来線（東海道線）

名古屋 7:13（豊橋行）⇒豊橋 8:09 8:20（興津行）⇒静岡 10:20

- ① 10:45 JR静岡駅 在来線改札出口 集合
- ② 11:03～11:22 静鉄バス（「藤枝駅」行）「新丸子」バス停下車
- ③ 丸子宿散策、丁子屋（とろろ汁）で昼食

- ④ 13:00～13:30 踏査：丸子宿～丸子城跡
- ⑤ 13:30～14:15 丸子城跡 見学
- ⑥ 14:15～14:45 誓願寺（片桐且元墓） 見学
- ⑦ 14:45～16:30 踏査：誓願寺～宇津ノ谷集落～宇津ノ谷峠～廻沢口
- ⑧ 16:30～17:00 静鉄バス（廻沢口～静岡駅）
- ⑨ 都合の良い方は、静岡駅前で食事（17:00～19:00頃）

【東京方面へ】

○ 新幹線

ひかり 478 号 静岡 19:37⇒新横浜 20:22⇒品川 20:33⇒東京 20:40

こだま 674 号 静岡 19:19⇒新横浜 20:28⇒品川 20:40⇒東京 20:47

○ 在来線

静岡 18:45⇒熱海 20:14 20:15⇒東京 21:58

静岡 19:32⇒沼津 20:34 20:35⇒東京 22:40

【名古屋方面へ】

○ 新幹線

ひかり 525 号 静岡 19:11⇒名古屋 20:09

こだま 677 号 静岡 19:29⇒名古屋 20:46

○ 在来線

静岡 18:50⇒浜松 20:04 20:12⇒豊橋 20:46 20:49⇒名古屋 21:43

静岡 19:28⇒浜松 20:40 20:45⇒豊橋 21:20 21:25⇒名古屋 22:28

5. 主な見所

① 丸子宿（まりこしゅく）

日本橋から 20 番目の宿場であり、本陣 1 軒、脇本陣 2 軒、旅籠屋 24 軒、宿内家数 211 軒、人口 795 人の東海道のなかで最も小さな宿場。当時の本陣や問屋場等の建物は残っていないが、旧東海道の宿場の雰囲気は感じられる。

② 丁子屋（ちょうじや）

広重の浮世絵にも登場する「とろろ汁」の店。丸子宿には「とろろ汁」を出す店が何軒もあり、旅人はこれを目当てにやってきたという。「丁子屋」は旧東海道沿いにある創業 400 年を誇る「とろろ汁」の老舗で、土曜・日曜は多くの客で賑わう。

③ 丸子城跡（まりこじょうし）

今川氏親によって駿府防衛の支城として整備されたが、それ以前室町時代に斎藤氏の居城として築城された。永禄 11 年（1568）今川氏は武田信



現在の丁子屋



丸子城址

玄の攻撃により駿河を追われ、丸子城は武田氏の重臣山県昌景が駐屯したが、天正 9 年（1581）徳川家康が遠江から駿河に進撃を開始すると武田勢は丸子城を明け渡し、家康は丸子城に松平備後守を入れた。後北条氏が滅び家康が関東に移ると丸子城は廃城となった。

堀や土塁等の遺構が良く残っており、戦国時代の山城の築城技術を知ることができる。

④ 片桐且元の墓

丸子城跡の麓にある誓願寺に片桐且元夫妻の墓がある。

誓願寺は、片桐且元が方広寺鐘銘事件で駿府城の徳川家康に面会を求めた際に滞在した寺であり、その縁で甥の大和・小泉城主片桐貞昌（石州流茶道の開祖）が墓を建立したと伝えられる。

片桐且元は大阪城落城の 20 日後に京都で病死（一説に自害とも）したとされ、京都・大徳寺にも墓がある。

⑤ 宇津ノ谷集落（うつのやしゅうらく）

岡部宿と丸子宿の間（あい）の宿であった 40 戸ほどの集落で、江戸末期から明治にかけての建物が多く現存し、街道の面影を残す懐かしい町並みが保存されている。



宇津ノ谷集落

⑥ 宇津ノ谷峠（うつのやとうげ）

丸子宿の西約 5 km にあり、標高 170m。7 世紀ごろからあった鳶の細道では大軍が通行できないため、小田原攻めの際豊臣秀吉がこの道を整備し、のち徳川家康が東海道とした。



宇津ノ谷峠

6. 交通費（往復費用：バス代を含む）…東京からと名古屋からと同額

東京から	新幹線（自由席）利用	約 12,500 円
	在来線利用	約 7,600 円
名古屋から	新幹線（自由席）利用	約 12,500 円
	在来線利用	約 7,600 円

7. 雨天の場合

「丸子城跡」の代わりに「駿府城跡」を見学。また宇津ノ谷峠の歩行距離を短縮。

以 上